

令和4年6月24日(金)
国土交通省関東地方整備局
横浜港湾空港技術調査事務所

参加者募集のご案内

横浜港「潮彩の渚」(人工干潟)にて「**外来海洋生物観察会**」を実施します
横浜の海はいま? ～ハマにたどり着いた見知らぬ生きものたち～

近年、外来海洋生物の環境への影響が注目されていますが、横浜港湾空港技術調査事務所内の「潮彩の渚」(人工干潟)でも多数生息しているのが確認されております。

その外来生物の生態について、有識者を招き小学生の方を対象とした観察会を以下のとおり実施しますので、参加者を募集します。

記

観察会名：横浜の海はいま? ～ハマにたどり着いた見知らぬ生きものたち～
観察会日時：令和4年8月2日(火) 13時00分～15時00分(雨天中止)
実施場所：横浜港湾空港技術調査事務所内 「潮彩の渚」(人工干潟)
参加者：公募により募集する小学生(引率者含む) 約20名
(応募多数時は抽選とします)

★調査の申込先および詳細につきましては、別添資料をご覧ください。

★取材を希望される場合は7月19日(火)12時までに下記担当者までご連絡をお願いいたします。

問い合わせ先

所属 国土交通省 関東地方整備局
横浜港湾空港技術調査事務所
担当 環境課 大坪、加藤
電話 045-461-3896

横浜の海はいま？

参加
無料

～ハマにたどり着いた見知らぬ生きものたち～

横浜港は外国と行き来をするたくさんの船が入港します。そんな横浜港で、波打ちぎわまで近寄って観察できる場所で、外国からやってきた生きものたちを実際に見てみましょう。

案外、たくさんの種類の生きものたちが外国からたどり着き、横浜の海で生活している様子が見られます。なぜ、それらの生きものたちは横浜へやってきて、どんなふうに暮らしているのでしょうか？



令和4年8月2日(火)

13:00～15:00(雨天中止)

- 講 師: 植田 育男さん(神奈川大学・北里大学非常勤講師、元新江ノ島水族館学芸員)
定 員: 20名(引率者含む。※応募多数時は抽選にて)
対 象: 小学生(グループ毎に1名以上の引率者同伴のこと)
服 装: 汚れてもよい服、長靴がマリンシューズ(サンダル不可)
持 ち 物: 飲み物、帽子、軍手、タオル、着替え(汚れた場合)、マスク
そ の 他: 調査で採取した生物の持ち帰りは出来ません。
けが等は自己責任となりますのでご承知おください。
当日、体調不良の方は参加をご遠慮頂きます。
開始前の検温・アルコール消毒にご協力ください。
記録・広報用の写真を撮影させていただく場合があります。

問合せ先: 横浜港湾空港技術調査事務所 環境課
TEL: 045-461-3896 (平日 9:30～17:00)

★お申し込みはこちら★

[pa.ktr-gicho2022【アット】milit.go.jp](mailto:pa.ktr-gicho2022@milit.go.jp) 【アット】を@に置き換えて下さい。

以下を記載の上、メールにてご応募ください。

(件名)横浜の海はいま？参加申し込み

(本文)・氏名、ふりがな(引率者含む)

・学年

・電話番号、メールアドレス →中止の場合はこちらからご連絡致します。

〆切り令和4年7月19日(火)

7月22日頃までに抽選結果や、当日のスケジュール・注意事項をご連絡します。

人工干潟「潮彩の渚」でたくさんの海の生き物を見よう！触ってみよう！
当日は植田さんが生き物の説明をしてくれます！
普段なかなか見ることのできない、当事務所内の干潟で新しい発見をしてみませんか？
夏休みの自由研究にもぜひ活用ください！



関東地方整備局 横浜港湾空港技術調査事務所

